

つなぐ



＜設立状況(R6.2.1) 全41地区中＞	
まちづくり協議会	30(32地区)
まちづくり協議会準備会	1(1地区)

Vol. 54

発行：松山市役所 まちづくり推進課 TEL: (089)948-6963 FAX: (089)934-1821

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/tikudayori.html>

Facebook : <https://www.facebook.com/machijoho>

Facebook まちづくり協議会情報局



＼わたしたちが住むまちを美しく／

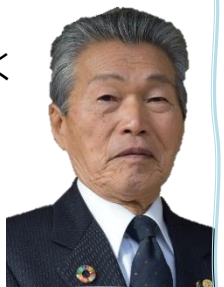
生石地区 空港通り清掃活動

11月29日、松山市立西中学校1年生・3年生の生徒らが恒例の空港通り清掃活動をしました。生石地区まちづくり協議会からも約50名が参加し、生徒の安全見守りをしながら、活動に励みました。この空港通り清掃活動は、約7年前から継続して続けています。美しい自然の広がるまちづくりを続けていきましょう(^)/



生徒たちと行動することによりフレッシュパワーをもらい、それが我々にとりましては活動の源になっております。当日は、45 ㍎入りのごみ袋が60個余り回収され、愛媛の玄関口である空港通りが見違えるほどになりました。また、近隣の方や企業様にもご協力を頂き有難く思っております。

生石地区
まちづくり協議会
会長 八木 昭憲さん



わがまち自慢!!

はがやま

生石地区のシンボル「垣生山」を紹介します



生石地区まちづくり協議会では、生石地区のシンボル・垣生山の除草作業や登山道整備に協議会設立当初から力を入れて活動しています。頂上からは地域を一望でき、松山空港を発着する飛行機も見ることができます。春には陽光桜、山桜、ソメイヨシノが迎えてくれます。

垣生山整備部 部長 大内 眞知子さん



一度足を運ばれてはいかがでしょうか(^)♪

生石地区 空港通り清掃活動 / 素鷲地区・河野地区 イルミネーション
余土地区 サードプレイス余土 / 堀江地区 成人の日事業

R5.12.17~R6.1.14

素鷲地区まちづくり協議会

輝く光と美しい音楽で憩いのひとときを

素鷲地区まちづくり協議会では、平和を願い、石手川緑地をイルミネーションで照らすライトアップ事業を実施しています。12月17日に行われた点灯式では、和田重次郎の生涯を描いたミュージカルをアラスカで公演した「みかん一座」や、尺八奏者「岳人山」が駆けつけました。今年のテーマは「復活」。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されましたが、まだ私たちの生活はコロナ前の日常に戻っていない部分も残っています。少しでも早く、元の日常に戻るようにと願いが込められています。



余土地区まちづくり協議会 \子どもたちの居場所づくり/
冬休みサードプレイス余土 in 余土公民館



「サードプレイス余土」とは？

子どもたちが長期休暇中、一人でも安心安全で過ごせる場を設けています。子ども同士のつながりを深め、地域の大人と関わることで、安心して生活できる地域であることを感じるとともに、地元愛を育むことを目的に、令和3年度から取り組んでいます。



R5.12.11~R6.1.9
河野地区まちづくり協議会

クリスマスイルミネーション



河野地区まちづくり協議会が、イルミネーション点灯式を開催しました。今年は昨年よりもパワーアップ！掛け声と共に一面ライトアップされ、光り輝く会場から歓声が上がりました。サンタさんが登場し、クリスマスプレゼントを子どもたちに渡していました。室内では子どもたちが、射的や松山工業高校の生徒さんが制作したクレーンゲーム、サンタ危機一髪など、元気いっぱいゲームに挑戦していました。笑いが会場に響き、大人も子どもも素敵な笑顔で溢れていました(*^^*)



河野地区まちづくり協議会の活動をFacebookで発信中！是非ご覧ください！



令和5年12月26日~12月28日まで、余土公民館で、「冬休みサードプレイス余土」を実施しました。子どもたちが宿題や読書をするためのフリースペースや、木工教室などのワークショップが開かれ、地域の大人が見守る中、子どもたちは元気いっぱい自由に過ごしていました。

28日に実施された牛乳パック工作教室では、地元有志の方が講師として教えてくれたそうです。子どもたちは工夫を凝らしながら、世界に一つだけのかわいらしい小物入れを作成していました。「ボンドで材料を綺麗にくっつけるのが難しいけど楽しい！」と笑顔で話してくれました(^)



募集定員もすぐ定員になるほど大盛況(^!!)

↓ケーキにそっくり！可愛い！



↑某テーマパークの人気者をイメージして制作！



余土地区まちづくり協議会の活動をFacebook, Instagramで発信中！是非ご覧ください！



Facebook Instagram



pick up!!

堀江地区まちづくりコミュニティ会議

13年の時を超えて…

「はたちのわたしへ」「はたちのあなたへ」

成人の日事業「はたちへのメッセージ」



堀江地区では、平成14年より学校、家庭・地域社会との連携・融合を目指し、「学社融合」を進めています。成人の日事業「はたちへのメッセージ」はその活動の中で提案され、堀江地区まちづくりコミュニティ会議 青少年教育推進部が中心となって行っています。平成22年から毎年堀江小学校 4 年生が 10 年後の自分へ、堀江小学校 1 年生の保護者が成人を迎えたわが子へメッセージを書き、保管しています。



おめでとうございます!!

二十歳の皆さん



令和 6 年 1 月 7 日に開催された成人式では、平成22年に保護者が書いた「はたちのあなたへ」の手紙が初めて返還されました。10 年前の自分からの手紙と共に、13 年前の保護者からの手紙と一緒に読み、13 年の時を超え、人生の門出を機に親子の絆を再認識していました。

手紙を読み、当時を懐かしむ様子や、立派な大人に育ったわが子の姿に胸が熱くなり、思わず涙ぐむ保護者の姿も見られました(*^^*)

堀江地区まちづくりコミュニティ会議 民俗行事部による「伊予万歳」披露

「私の所へ生まれてきてくれてありがとう。」
13 年前の母親からの手紙を読んで涙する二十歳の堀江人を見て、この事業が人生の門出に親子の絆を再認識する機会になり、うれしかったです。来年以降も工夫して続けていきます。成人式では、「人と人をつなぐ大人になって欲しい。」「ずっとふるさと堀江と多様に関わる関係人口であって欲しい。」と、私の思いを伝えました。

堀江地区まちづくりコミュニティ会議
会長 大城 博さん



堀江地区まちづくりコミュニティ会議が活動の様子を facebook で紹介しています！
facebook はこちらを check!! ▶▶

